

目 次

I. 総括研究報告	
食品中の自然毒等のリスク管理のための研究	1
鈴木敏之	
II. 分担研究報告書	
1. 雑種ふぐの発生状況及びふぐの流通状況の把握	
高橋 洋・辰野竜平	66
2. 雑種ふぐの流通状況調査及び検体収集に関する研究	
上間 匡	69
3. 雑種ふぐの発生状況及びふぐの流通状況の把握	
渡邊龍一・沼野 聡・小澤眞由・内田 肇・松嶋良次・鈴木敏之	73
4. 国際動向を踏まえた麻痺性貝毒の機器分析法の確立	
沼野 聡・渡邊龍一・内田 肇・小澤眞由・松嶋良次・鈴木敏之	79
5. 麻痺性貝毒の化学合成法の確立	
長澤和夫	85
6. 国際動向を踏まえた麻痺性貝毒の機器分析法の確立	
～ホタテガイのTTXによる毒化状況とその毒化原因生物の解明～	
足立真佐雄・渡邊龍一・沼野 聡・松嶋良次・内田 肇・小澤眞由	87
7. 国際動向を踏まえた麻痺性貝毒の機器分析法の確立	
土方悠希	91
8. 植物性自然毒の食中毒の発生動向の分析による効果的な防止策の提案	
志田静夏	96
9. 汎用性の高い植物性自然毒（きのこ）の分析法の確立	
南谷臣昭	129
10. 汎用性の高い植物性自然毒（きのこ）の分析法・同定法（遺伝子検査法）の確立	
自然毒リスクプロファイルの更新、消費者に対する効果的な情報提供方法の提案	
柴田識人	149
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	177